

令和5年度
「点訳・録音図書製作奉仕員養成講習会」開催要項

1 目的

視覚障がい者の福祉に理解と熱意を有する者に、点字図書館部門奉仕員【点訳奉仕員・録音図書製作奉仕員（音訳奉仕員・音訳校正奉仕員・デジタル録音図書編集奉仕員）】として必要な技術指導を行い、質の高い奉仕員を養成することを目的とする。

2 主催

岩手県立視聴覚障がい者情報センター

3 受講資格

- (1) 高等学校卒業程度以上の国語力を有する方。
ただし、学校教育法に定める学生及び各種専門学校生は受講できないものとする。
- (2) Windows に対応したパソコンの基本操作が可能な方。
- (3) Windows に対応したパソコンを準備できる方。

4 受講人数

点訳奉仕員	10人程度
録音図書製作奉仕員	10人程度

5 会場

岩手県立視聴覚障がい者情報センター（アイーナ4階）研修室

〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通1丁目7-1

電話 019-606-1743

FAX 019-606-1744

6 受講内容

- (1) 合同講習会
- (2) 各奉仕員別養成講習会
 - ① 点訳奉仕員養成講習会
 - ② 音訳奉仕員養成講習会
 - ③ 音訳校正奉仕員養成講習会
 - ④ デジタル録音図書編集奉仕員養成講習会

7 日程・講習内容等

(1) 各コース別入門講習及び受講テスト **【必須参加】**

点訳：5月11日（木）、5月15日（月）13：00～16：00

音訳：5月8日（月）13：00～16：00

5月11日（金）10：00～12：30

音訳校正：5月8日（月）13：00～16：00

5月11日（金）10：00～12：30

デジタル録音図書編集：5月8日（月）13：00～16：00

(2) 合同講習会 **【必須参加】**

5月25日（木）10：00～15：00

(3) 各コース別講習会

①点訳奉仕員養成講習会

5月26日（金）～

・毎週木曜日を中心とした約10か月

・点字入門、基礎講習、パソコン点訳など

②音訳奉仕員養成講習会

5月30日（火）～

・毎週火曜日を中心とした約10か月

・音訳入門、基礎講習、ダイレクト録音など

③音訳校正奉仕員養成講習会

6月7日（水）～

・毎週水曜日を中心とした約10か月

・校正の基礎、校正作業の実際

④デジタル録音図書編集奉仕員養成講習会

6月2日（金）～

・毎週金曜日を中心とした約10か月

・編集の基礎、編集作業の実際など

8 受講申し込み手続き等

(1) 受講希望者は、所定の受講申込書にて岩手県立視聴覚障がい者情報センターに申し込むこと。FAX、郵送、メールも可。

(2) 申込み締切 **令和5年5月1日（月）**

9 携行品

既配付資料・筆記用具・国語辞典・昼食（各自準備）

10 その他

（1）受講に係る費用は無料

（2）受講にあたり、次の場合は受講資格を失うものとする。

- ① 必須参加の講習を欠席した場合（入門講習、合同講習会）
- ② 受講テストや中間審査等で基準に達しなかった場合
- ③ 各コース講習開始後3回を超えて欠席した場合

（3）交通手段については、公共交通機関等を利用のこと（アイーナ専用駐車場は使用不可）

（4）新型コロナウイルス感染症の状況によっては、日程や内容の変更があることをあらかじめご了承ください。

自己診断表

当センターの奉仕活動は、ボランティア活動の中でも特に専門性が要求されます。したがって、技術の修得はもちろん、活動そのものに、適性・忍耐・時間的ゆとりが必要とされます。

については、以下の自己診断表をお試しになり、受講の判断材料としてください。提出の必要はありません。

<設問>

1. あなたは、読書が好きですか？ 学生時代は国語が好きでしたか？
2. あなたは、1日に2時間程度まとまって自由に使える日が、1週間に何日くらいありますか？
おけいこ事や対外活動（PTAなど）をいくつお持ちですか？ その活動をしながらか奉仕活動の時間が取れますか？
3. 現在、あなたの周辺で面倒（幼児・高齢者など）を見なければならぬ状況がありますか？
4. あなたは、辞書類を良く使いますか？
5. あなたは、何でも長続きするほうですか？
養成講習修了後、少なくとも2年間は奉仕活動を継続することが可能ですか？
6. パソコンの使用歴はどのくらいですか？
7. ご自身専用のパソコンをお持ちですか？
8. 月に数回程度の来所が可能ですか？

（裏面に各項目の解説があります）

〈解説〉

1. 当センターの奉仕活動は、主に視覚障がい者のための図書を製作するものです。製作の過程で多くの資料を読みます。また、文章の理解力や漢字の知識なども必要となります。特に、点訳活動では、品詞分類の知識が必須です。
2. 当センターの奉仕活動は専門性が高いため、多くの時間と集中して行える環境が必要です。活動中の奉仕員の中には、在職中や他の活動を行ないながら活動されている方もいらっしゃいますが、上手な時間のやりくりが必要です。
3. 子育てや介護をされている方は、継続的な活動が困難になる場合があります。
4. 図書製作のためには、下調べが重要です。辞書での調べ物が好きな方・得意な方は奉仕活動に向いています。
5. 当センターの奉仕活動は、一時的なものではありません。養成期間は1年近くかかり、その後も継続した活動が求められます。
6. 点訳図書・録音図書製作ではパソコンを使います。また、調べ物には、インターネット検索が非常に有効です。パソコン操作の基礎知識や文字入力技術は必須です。
7. パソコンには、専用のソフトをインストールする必要があります。職場やネットカフェ等のパソコンでは奉仕活動はできません。
8. 講習修了後も技術力向上のため、研修会などへの参加が必要です。また、それぞれの奉仕会があり、例会や勉強会等が開催されます。よりよい奉仕活動のためにも積極的な参加が望まれます。